

# 長尺紙に印刷する

**SPEEDIA**

長尺紙(長辺の長さが432mmより長い紙)はアプリケーションから印刷するときプリンタードライバーのプロパティ画面で次のように設定し、手差し(MPF)を利用して印刷します。

## ⚠ 注意

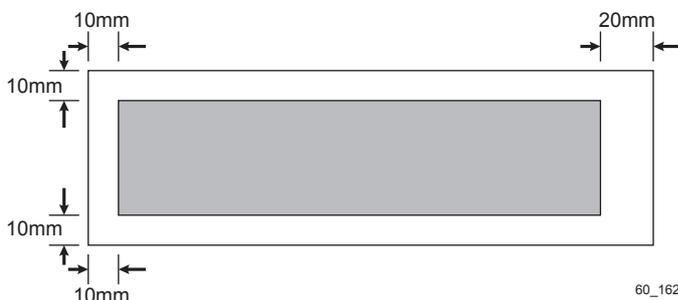
- 特殊紙の印刷時、用紙によっては不快に感じる臭いが発生する場合があります。狭い部屋で長時間使用したり、大量の印刷を行うときは、換気や通風を十分に行ってください。

種類	サイズ(mm)	推奨品名(商品コード)	セット枚数
長尺紙	297 × 900mm	小林クリエイト 富士ゼロックス 長尺紙(128g/m <sup>2</sup> 、157g/m <sup>2</sup> ) 長尺紙(157g/m <sup>2</sup> )	手差し/MPF1: 1枚
	297 × 1200mm	キヤノンプロダクション プリンティングシステムズ 富士ゼロックス シルクライト(128g/m <sup>2</sup> ) 長尺紙(128g/m <sup>2</sup> )	

オプションの「長尺紙ガイド」を使用する場合は長尺紙ガイドの取扱説明書を参照してください。

## ⊗ 注意

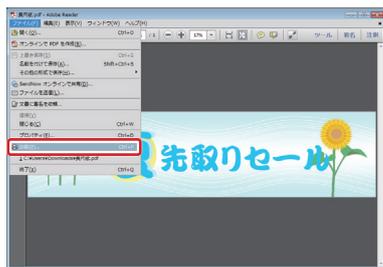
- 長尺紙の画像保証領域は、通紙時の用紙先端/左右10mm、後端20mmを除く領域です。



- 用紙の最断が直角でない、最断面にバリがある用紙は使用できません。
- 用紙の長さに対して幅が極端に狭い用紙(90×900mmなど)は斜行などの給紙不良の原因になりますので、使用できません。
- 長尺紙の印刷は大量のデータを処理するため、本体の標準メモリーでは不足して印刷が極端に遅くなったり、印刷できないことがあります。メモリーを増設すると改善されることがあります。
- 印字率が高い画像(ベタ部分が多いなど)を印刷すると、トナーの供給が遅れ印刷途中からかすれることがあります。このようなときはベタ部分を「網かけ」にする、色をうすくするなどの処理をして、低い印字率で印刷してください。
- トナー残量が少ない状態で印字率が高い画像を印刷すると印刷がかすれます。そのままの状態を印刷続けるとドラムが劣化し、交換しないと画像が回復しなくなる場合があります。印字率が高い画像を連続して印刷するときは、新しいトナーに交換して印刷することをおすすめします。
- 長尺紙はわずかな斜め送りでも、用紙の後半になるほど大きくずれて紙づまりすることがあります。

# 印刷する

プリンターの機種により表示される画面が異なりますが、基本的な操作は同じです。



60\_0077

1. 次の手順で、プリンタードライバーのプロパティ画面を表示します。

- (1) 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。
- (2) 「プリンター」から印刷する機種名を選択します。
- (3) 「プロパティ」ボタンをクリックします。



60\_0078

2. 「基本設定」タブ画面の「用紙サイズ」を設定します。

GE6000 シリーズ／GE5500シリーズの場合

- ・長尺紙900mm : 長尺900 (297×900mm)
- ・長尺紙1200mm : 長尺1200 (297×1200mm)



GE5000 シリーズの場合

- ・長尺紙 : 長尺900 (297×900mm)
- ・長尺紙2 : 長尺1200 (297×1200mm)

確認ダイアログボックスが表示されます。



60\_0080

3. 「OK」ボタンをクリックします。

- ・自動的に「解像度」が「300dpi」に設定されます。「詳細設定」ボタンをクリックして「解像度」を「600dpi」に設定できますが、標準メモリーでは「メモリーが足りません」のエラーメッセージが表示される場合があります。



60\_0081

4. 「給排紙」タブをクリックします。

5. 「給排紙」の「位置」で「手差し」を選択し、「紙種」で用紙の種類や厚さを選択して「OK」ボタンをクリックします。



60\_0082

6. 「印刷」ボタンをクリックします。

# 手差しトレイへの用紙セット

## 7-a. GE6000 シリーズの場合

長尺1200の用紙が  
ありません  
手差しトレイ

お助け

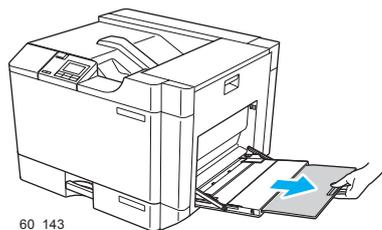
OP\_044

- (1) 本体の表示パネルに左のメッセージが表示されたら、次の手順で長尺紙をセットします。



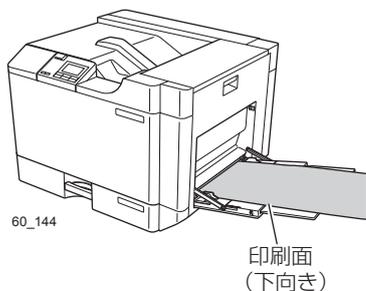
### ポイント

- 長尺紙は1枚ずつセットします。複数枚を同時にセットしないでください。



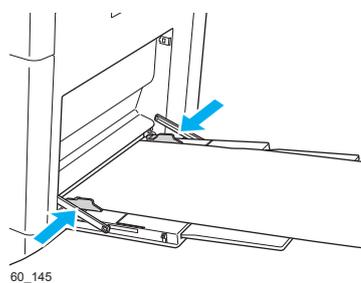
60\_143

- (2) 手差しトレイを開いて、補助トレイを伸ばします。



60\_144

- (3) 印刷面を下向きにして、長尺紙を1枚セットします。



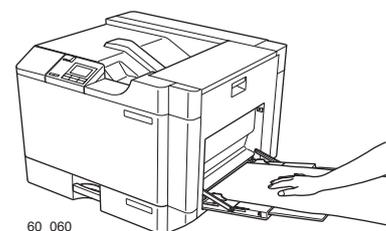
60\_145

- (4) 左右の横ガイドを、用紙の端にぴったり当たるように調整します。



### ポイント

- 横ガイドと用紙の間にすきまがあると斜め送りや紙づまりの原因となります。



60\_060

- (5) 長尺紙がまっすぐ入るように差し込み、用紙が落ちないように手で支えます。

印刷が開始されます。

### ⚠ 注意

- 引き込まれる用紙の両端で手を切らないよう注意してください。

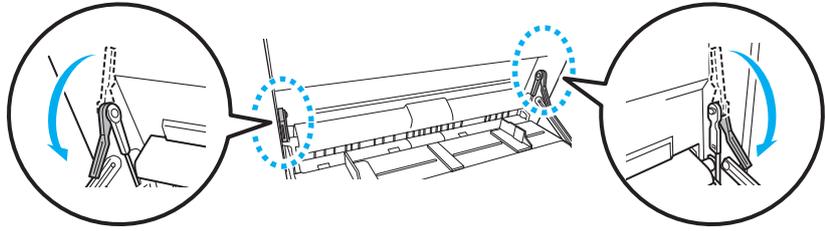
## 給紙がうまくいかないときは…

正面側と背面側の給紙圧変更レバーを操作してください。

### ⊗ 注意

- 正面側と背面側の給紙圧変更レバーは、両側同じ状態で使用してください。片側が倒れ、片側が起きている状態で給紙すると、斜行や紙づまりの原因になります。

特殊紙を給紙する場合：給紙圧変更レバーを倒す



(適応紙種)・厚紙(129～256g/m<sup>2</sup>)

・はがき、封筒、特殊紙

・普通紙、厚紙で手差しトレイからの給紙がうまく行かない用紙

- 手差しトレイを開閉すると、普通紙の状態(給紙圧変更レバーが起きている状態(給紙圧変更レバーが起きている状態))に戻ります。

## 7-b. GE5500 / GE5000 シリーズの場合

長尺紙の用紙がありません

MPF 1

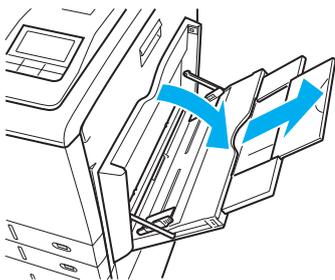
お助け

- 本体の表示パネルに左のメッセージが表示されたら、次の手順で長尺紙をセットします。

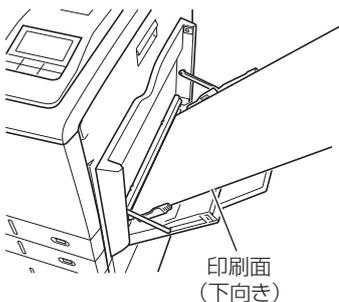


### ポイント

- 長尺紙は1枚ずつセットします。複数枚を同時にセットしないでください。

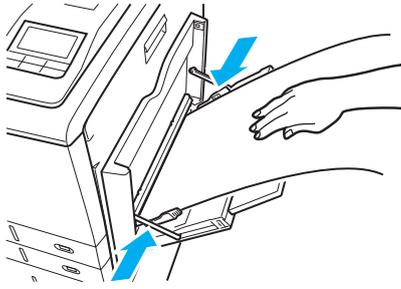


- マルチペーパーフィーダーを開いて、補助トレイを伸ばします。



印刷面  
(下向き)

- 印刷面を下向きにして、長尺紙を1枚セットします。

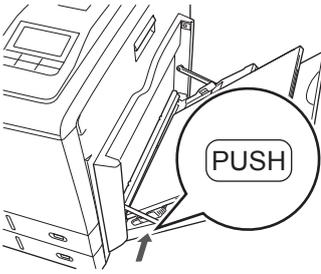


(4) 左右の横ガイドを、用紙の端にぴったり当たるように調整します。



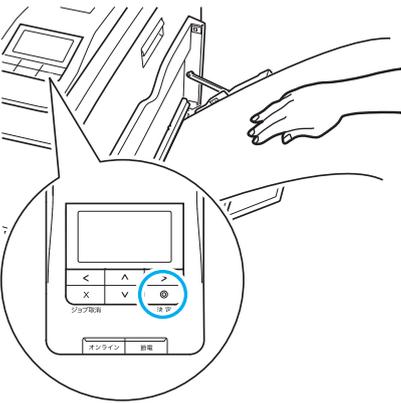
**ポイント**

- 横ガイドと用紙の間にすきまがあると斜め送りや紙づまりの原因となります。



GE5500 シリーズの場合

トレイ横の「PUSH」ボタンを押します。  
「PUSH」ボタンを押さないと給紙されません。



(5) 用紙が落ちないように手で支えながら  (決定) ボタンを押します。

印刷が開始されます。

**⚠ 注意**

- 引き込まれる用紙の両端で手を切らないよう注意してください。